

動物実験に関する自己点検・評価報告書

九州医療科学大学

2024年7月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する機関内規程を定めている。 □ 機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。 □ 機関内規程を定めていない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・九州医療科学大学 動物実験に関する規則
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 令和 5 年度に基本指針に沿うように変更・修正を行っている。
4) 改善の方針、達成予定時期

2. 動物実験委員会

1) 評価結果 ■ 基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。 □ 動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。 □ 動物実験委員会を設置していない。
2) 自己点検の対象とした資料 ・九州医療科学大学 動物実験に関する規則 ・動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。） 飼養保管基準及び基本方針に適合した動物実験委員会が置かれている。
4) 改善の方針、達成予定時期

3. 動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州医療科学大学 動物実験に関する規則 ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター利用の手引き ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター 緊急時の対応マニュアル ・九州医療科学大学 実験動物の苦痛軽減に関するガイドライン ・動物生命薬科学科 飼育マニュアル（緊急時の対応含む） ・生命医科学科 実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）の利用手順（免疫不全動物） ・生命医科学科実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）緊急時の対応マニュアル ・九州医療科学大学 動物実験計画書 ・動物実験終了報告書 ・飼養保管施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書 ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書類様式等が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州医療科学大学 遺伝子・核酸組換え実験安全管理規程 ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター利用の手引き ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター 緊急時の対応マニュアル ・動物生命薬科学科 飼育マニュアル（緊急時の対応含む）

<ul style="list-style-type: none"> ・生命医科学科 実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）の利用手順（免疫不全動物） ・生命医科学科 実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）緊急時の対応マニュアル
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する様式や手続きを整備しているが、大学全体としては改善すべき課題が残っている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>前回受審した外部検証の検証結果報告書において指摘された安全管理に関する事項について、動物実験委員会としては整備しているが、大学全体として包括的に定めているものがない状況である。現在、大学全体を統括する安全管理委員会の設置について検討中であり、速やかに設置されるよう大学の執行部に働きかけている。</p>

5. 実験動物の飼養保管の体制

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州医療科学大学 動物実験に関する規則 ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター利用の手引き ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター 緊急時の対応マニュアル ・動物生命薬科学科 飼育マニュアル（緊急時の対応含む） ・生命医科学科 実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）の利用手順（免疫不全動物） ・生命医科学科 実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）緊急時の対応マニュアル ・飼養保管施設設置承認申請書 ・実験室設置承認申請書 ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種様式も適正に定められている。また、飼養保管施設には標準作業手順書として飼養保管マニュアルが定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

--

II. 実施状況

1. 動物実験委員会の活動状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に機能している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・九州医療科学大学 動物実験に関する規則 ・動物実験委員会議事録 ・飼養保管施設視察記録 ・巡回報告書
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 九州医療科学大学 動物実験に関する規則に基づいて、学長の諮問機関として委員会を開催し、関連事項に関して審議している。また、飼養保管施設の視察についても定期的実施している。
4) 改善の方針、達成予定時期

2. 動物実験の実施状況

1) 評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・動物実験計画書 ・動物実験終了報告書 ・動物実験の自己点検票
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 動物実験計画書を審査し、学長の承認を得るとともに、動物実験終了報告書と動物実験の自己点検票により動物実験の実施状況を把握した。
4) 改善の方針、達成予定時期

3. 安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験を適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験を行っていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験終了報告書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>法令委に適合した施設で実験を実施し、該当する実験において事故等の報告はなかった。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p>

4. 実験動物の飼養保管状況

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州医療科学大学 動物実験に関する規則 ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター利用の手引き ・九州医療科学大学 薬学部実験動物センター 緊急時の対応マニュアル ・動物生命薬科学科 飼育マニュアル（緊急時の対応含む） ・生命医科学科 実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）の利用手順（免疫不全動物） ・生命医科学科 実験動物飼養保管施設（生体機能実験室 1,2）緊急時の対応マニュアル ・緊急時マニュアル ・緊急連絡先など ・動物実験の自己点検票 ・微生物モニタリング検査結果
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <p>実験動物は適正に飼養保管されている。大学全体としての緊急時対応マニュアルに一部改善点が見られた。</p>

4) 改善の方針、達成予定時期

5. 施設等の維持管理の状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に維持管理している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・飼養保管施設設置承認申請書
- ・実験室設置承認申請書
- ・施設等（飼養保管施設・動物実験室）廃止届
- ・入退室記録や点検記録
- ・施設一覧
- ・バイオハザード対策用キャビネット検査報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

施設の設置時に動物実験規程が求める設置基準を満たしていることは定期的な視察等を通じて委員会が確認している。また、前回受審した外部検証の検証結果報告書で指摘された臭気の強い施設については、空調設備を設置し改善したため評価基準に達していると考ええる。

4) 改善の方針、達成予定時期

6. 教育訓練の実施状況

1) 評価結果

- 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・受講履歴
- ・実施記録（講師、概要、時期等）
- ・教育訓練レジュメ
- ・実験動物管理者の教育訓練修了証

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 教育訓練の実施記録等により、基本方針に即した教育訓練が実施されていることを確認した。また、実験動物管理者は、日本実験動物学会の実験動物管理者等研修会を受講し専門情報を習得した。
4) 改善の方針、達成予定時期

7. 自己点検・評価、情報公開

1) 評価結果 <input type="checkbox"/> 基本指針と飼養保管基準に適合し、適正に実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 ・自己点検評価票 ・ホームページ (https://www.phoenix.ac.jp/outline/disclosure/disclo-01/disclo-01-info#anchor14)
3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） 情報公開でホームページに掲載しているが、わかりづらい場所にあり、一般の方が検索しづらい。
4) 改善の方針、達成予定時期 情報公開については、今年度中に掲載場所を再検討し、検索が容易になるよう修正を行う。また、自己点検・評価報告書の公開に向けて現在準備中である。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

--